

令和7年度東海地域 有機農業フォーラム

「本音で話そう！農業と食卓の未来」
～おいしい未来、どう育てる？農家と消費者と
行政が語る、みどり戦略の本音～

令和8年

2月17日（火）13:15～16:00（12:45受付開始）

ウィルあいち 愛知県女性センター

3階 大会議室（名古屋市東区上堅杉町1）

参加費
無料

【定員150名・先着順】

農林水産省は、「みどりの食料システム戦略」において、有機農業の取組面積の割合を2050年までに25%（100万ha）に拡大することを目指しています。

フォーラムでは、生産者と消費者が有機農業について相互に理解を深め、有機農業のさらなる取組拡大につなげるため、国内における有機農業の状況に関する事例紹介と、東海地域の生産者、消費者および行政によるリレートークを行います。持続可能な農業について理解を深める機会として活用いただけますので、ぜひご参加ください。

プログラム

基調講演

秋葉 一彦（東海農政局長）
「みどりの食料システム戦略の現状と今後の展望（仮）」

リレートーク

生産者、消費者、行政職員（オーガニックビレッジ自治体）それぞれの視点で、「みどり戦略の本音」をテーマにリレートークを実施します。

バズセッション

基調講演とリレートークの内容を踏まえて、会場参加者全員参加でのミニグループディスカッションを実施します。

フリーディス カッション

リレートーク出演者および東海農政局長によるトークセッションと、会場参加者からの質疑応答を実施します。

種子交換会

有機農家同士のネットワーキングを兼ねて種子交換会を実施します。
※種子交換会への参加は事前申込制です。当日の持ち込みはお受けできません。

主催：東海農政局・あいち有機農業推進ネットワーク

農林水産省
東海農政局

開 演 13:15～

基調講演「みどりの食料システム戦略の現状と今後の展望（仮）」

13:20

秋葉 一彦（東海農政局長）

1968年千葉県生まれ。千葉大学大学院修了後、92年3月に農林水産省入省。環境バイオマス政策課長、大臣官房審議官（技術・環境）等を歴任。2024年7月より現職。みどりの食料システム戦略や農業分野における環境政策を担当した経験から、みどりの食料システム戦略や有機農業の現状、今後の展開、全国の取組事例等について説明します。



13:55

種子交換会およびネットワーキング（休憩中開催）

リレートーク「本音で話そう！有機農業と食卓の未来」

14:15

生産者、消費者、行政職員、それぞれの視点で「みどりの食料システム戦略の本音」をテーマにリレートークを実施します。

①生産者

- ・株式会社teranova 代表 石川 法泰（いしかわ のりやす）氏
- ・NPO法人ゆうきハートネット 事務局長 伊藤 和徳（いとうかずのり）氏

②消費者

- ・体験農園なのはなファーム 佐藤 ゆうこ（さとう ゆうこ）氏

15:00

参加者の皆さまにも、有機農業を進める意義等について「自分ごと」として捉えていただきたいと思います。

③行政職員（オーガニックビレッジ自治体）

- ・大府市産業振興部長 寺島 晴彦（てらしま はるひこ）氏

15:00

バズセッション

「バズ」とは活気があることや人々のざわめきといった意味を含み、少人数のグループでわいわいがやがやと、参加者全員でミニグループディスカッションを実施します。基調講演やリレートークの内容を踏まえて積極的に発言していただき、多様なアイデアや有用な情報について話し合ってみませんか。

15:15

15:15

フリーディスカッション

ここまで全てのセッションの内容を踏まえ、リレートーク出演者および東海農政局長との対話をパネルディスカッション形式で実施します。また、会場参加者からの質疑応答も実施します。

15:55

16:00 終了予定

応募は、東海農政局ウェブサイトの以下の申込フォームからお願いします。

https://www.contactus.maff.go.jp/j/tokai/form/seisan_kankyo/260108.html

応募締切：令和8年2月6日（金）17時

注：種子交換会への参加を希望される方は別途お申し込みが必要です。

なお、応募によって得られた個人情報は適切に管理し、本フォーラムの運営以外には使用しません。



申込フォーム

ウィルあいち 愛知県女性センター 3階 大会議室

名古屋市東区上笠杉町1

■電車でお越しの方

名古屋市営地下鉄「名古屋城」下車 2番出口より東へ徒歩約8分

※駐車台数に限りがあります（有料）ので、公共交通機関のご利用にご協力ください



会場アクセスは
こちら

応募方法

会場
アクセス